

研究講習事業報告

学発番号: 学22-037★(日臨技推進事業)
事業名: 北部・チーム医療研修会
日時: 令和5年2月27日(月) 19:00~20:30
場所: WEB
主題1: 持続血糖測定器による糖尿病治療について
講師1: 山本 純平(アボットジャパン合同会社)
参加数: 総数:16名(京臨技会員:12名)
報告者: 高田 雄太(綾部市立病院)

以下、講演内容など

医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進による、臨床検査技師等に関する法律施行規則の一部改正によって、持続皮下グルコース検査も行えるようになり、臨床検査技師もCGMの取り付け等の業務に携わる機会が多くなってきている。

今回は、持続血糖測定器の歴史、間歇スキャン式持続血糖測定器についての内容で、isCGMの取り付け方、AGPの解析データの見方、臨床でどのようにデータが活用されているか等について、ご講演いただいた。

通常報告